

11月の園だより

2023. 11. 1

さくらこども園



～感染症について～

『インフルエンザ』ってどんな感染症？



日中のぽかぽかとしたお日さまがより温かく感じられる程、朝晩の冷え込みに晩秋の気配が深まる頃となりました。秋から冬へと変わりゆくこの頃。お天気の日、園外保育に出かけると、子どもたちは、秋みつけに夢中です。葉っぱが落ちる様子を見ながら指さしたり、袋や箱に沢山の落ち葉や、ドングリを入れて持つて帰っています。保育での製作にも一役です。

衣服をこまめに調整しながら、これから一段と寒くなる季節に負けず、元気いっぱいに戸外遊びを楽しんでいきたいと思います。



11月・12月の行事予定 内容は変更することがあります

11月10日（金）	お弁当日	全学年お弁当日です	
	おもいで旅行	さくら組 卒園旅行 天橋立に行きます 詳しくは後日お知らせ致します	
11月14日（火） 11月15日（水）	乳児参観	もみじ組・もも組・たんぽぽ組の参観日です	
11月16日（木）	総合避難訓練 消防隊員より指導	消防署の方が来られ、消火活動の訓練をします	
11月21日（火）	誕生会	11月生まれ 誕生会	
	ECC さくら組	年長さくら組 ECC指導	
12月16日（土）	クリスマス参観	ひまわり組・うめ組・さくら組の参観日です	
12月28日（木）	保育終了日	12月最後の保育日です。保育終了は18:00です。 ご協力を宜しくお願い致します。	

今月のねらい

さくら	秋から冬への季節の変化に留意し、健康で快適に過ごす 友達や保育者とイメージや意見を出し合う中で、やり取りの楽しさを感じながら、子ども同士の繋がりを深めていく
うめ	季節の移り変わりに気付き、秋の自然物、生き物に親しみを持つ 自分の思いや考えを伝え、友だちの思いを聞き、他者との関わりを深める
ひまわり	手洗いやうがいの意味を知り、健康管理に気を付ける どんぐりや落ち葉などの秋の自然を遊びに取り入れる
たんぽぽ	自己主張をしながらも、相手の気持ちを受け止めていく 戸外で秋の自然物に触れ、五感を使って遊んだり製作に取り入れたりする
もも	戸外遊びや散歩を通して、秋の自然に触れ、保育者や友達と一緒に遊ぶ 身の回りのことを自分でやってみようとする
もみじ	気持ちをしぐさや指差しなどで伝え、保育者に受け止めてもらいつながら 安心して過ごす 散歩へ行き、秋の自然物に触れながら探索活動を楽しむ



年長 就学時健康診断

就学する小学校で健康診断があります。
小学校からのお知らせをご確認下さい。

余内小学校 14日（火）

倉梯第二小学校 16日（木）

与保呂小学校 24日（金）

新舞鶴小学校 24日（金）

倉梯小学校 29日（水）

服装：園の制服

スマック 名札



保小連携活動

年長 さくら組

11月6日（月）

13日（月）

20日（月）



与保呂小学校の1年生と交流します

朝9:15分までに登園して下さい

園スマックに名札着用でお願い致します

■流行の特徴と主な症状

インフルエンザとは、インフルエンザウイルスが原因で起こる感染症です。人の流行に関係があるのはA型・B型です。概ね毎年11月下旬頃～12月上旬頃に流行が始まり、翌年の1～3月頃にピークを迎えます。感染力が強いため短期間で感染が拡大します。感染すると1～3日の潜伏期間を経て、38度以上の発熱・咳・悪寒・喉の痛み・関節痛・頭痛・全身の倦怠感などの症状が現れるのが特徴です。感染した場合安静にして休養をとり、十分な睡眠と水分補給を心掛けて下さい。薬による治療も効果とされています。

■主な感染経路

飛沫感染 感染の多くは咳やくしゃみが原因です。ウイルスを含んだしうきが飛び散り、それを吸い込むことで感染します。

接触感染 ウィルスが付着した所を触れた手で、鼻や口を触ると感染する可能性があります。

空気感染 閉め切った空間の中で、感染者が呼吸するだけでもウイルスが拡散し、感染が起ります

■予防・対策ポイント



手洗い・うがい

石鹼を使った手洗いや、イソジンを使ったうがい、アルコール手指消毒も有効です



咳・くしゃみエチケット

ティッシュや腕で口と鼻を覆い、飛沫を防ぐ手で覆った場合はすぐに手を洗いましょう



部屋の加湿と換気

空気が乾燥すると喉の粘膜の防衛機能が低下する為、湿度は50～60%に保ちましょう
定期的に換気も必要です

※重症化しない為にも、予防接種は有効な対策の一つです！



11月園バスの予定

11月15日（水）
午後の送迎バスはありません

